

自治体の課題、現状

本市における部活動地域移行のスタイルを確立し、円滑な導入を図るため、令和5年度からの3年間モデル事業を実施、令和8年度からの3年間で全市展開し、令和11年度の休日部活動の完全地域移行をめざす「岡山市立中学校部活動地域移行推進方針(令和5年4月)」を策定した。

令和11年度の休日部活動の完全地域展開に向けて、地域クラブ活動の全市展開を行うにあたり、学校を含めた地域への協力要請、さらなる運営団体や実施主体の構築、指導者人材の確保・養成、財源確保、受益者負担と公費負担のバランス等の課題がある。

地域文化クラブ活動等の概要

中学校数	中学校 37校 義務教育学校 1校	全生徒数	16,962人
域内の部活動数	135部	実施した地域クラブ数	地域クラブ：1 体験会：1
主な運営団体	地域クラブ：保護者会 体験会：学校法人		
主な種目	地域クラブ：吹奏楽 体験会：美術		
平均的な活動回数	地域クラブ 4回/月 体験会 1回(2日)	年間平均参加生徒実数	地域クラブ：12人 体験会：24人
参加会費	無料	主な活動場所	富山小学校ほか

地域移行関連の取組、成果

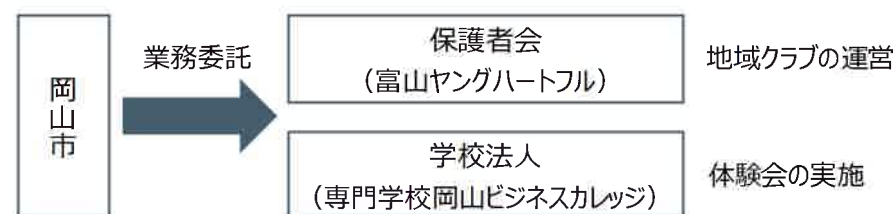
富山中学校吹奏楽部の地域クラブ活動

- ・吹奏楽部に所属する生徒の保護者によって地域クラブを設置。
- ・毎週土曜日を中心に、小学校で活動を行い、参加費用負担や学校施設の活用等の検証を行った。

デジタルイラスト体験会

- ・専門学校を運営する学校法人により専用のソフト、機材を使用しデジタルイラストを作成する体験会を実施。多様な体験機械の確保について検証。
- ・定員の4倍を超える応募があり、「満足した」との回答が大半を占めた。

運営体制図



活動写真



地域クラブ活動の様子（吹奏楽）



デジタルイラスト体験会の様子